

① コロナ

フランスの保健当局は25日、新型コロナウイルスの1日当たりの新規感染者が 10万4611人 となったと発表した。

昨年3月の流行開始以来、10万人を超えたのは初めて。

3日連続の過去最高更新。

フランスの人口は約6500万人。

日本の約半分。

日本であれば 20万人 の新規感染者ということになります。

② GOLD

世界の中央銀行や公的機関が外貨準備資産として金の保有量を積み増している。

2021年の総保有量は1990年以来31年ぶりの高水準に膨らんだ。

「金はその国の経済にも直結せず、世界の金融市場の混乱に耐える」

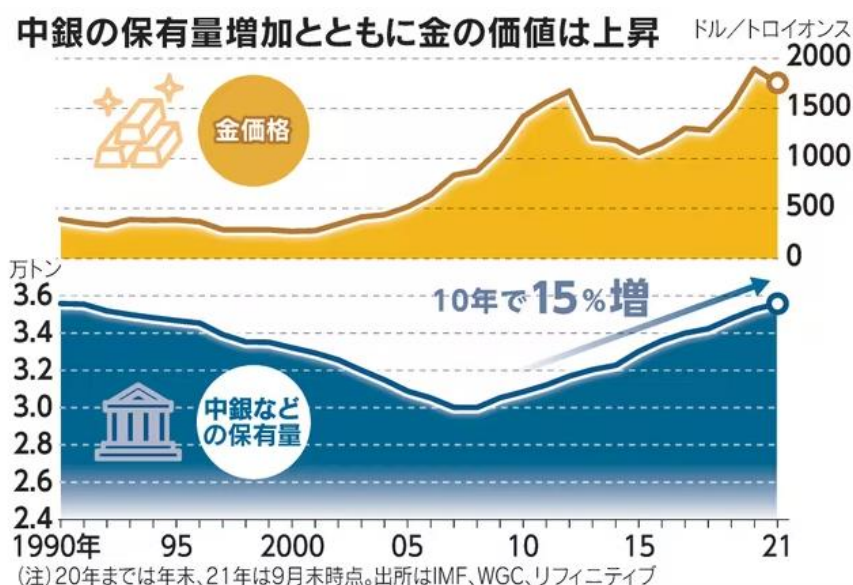
「金には信用リスクやカウンターパーティーリスク(取引相手の破綻リスク)がない」

信用力の弱い新興国の中銀は

「金で資産保全を図るようになった」

国際調査機関ワールド・ゴールド・カウンシル(WGC)によると 直近10年間で世界中の中銀が積み増した金の量は4500トン超。

21年9月時点の総保有量は10年前比15%増の 約3万6000トン となり、31年ぶりの水準に膨らんだ。



③ バイト

新型コロナウイルスの緊急事態宣言の解除に伴う営業再開で各社は配膳などを担うアルバイトの採用を増やすが、解除前に人材が流出した影響が大きく十分に確保できていない。

時給を引き上げる動きが相次ぎ、東京都心では夜間時給が 1800 円台 に上昇する例も出ている。

緊急事態宣言の期間中は酒類の提供が難しくなったため、飲食業界のなかでも居酒屋は休業の動きが目立った。

居酒屋チェーンの多くは法律に基づいてアルバイトにも休業補償を出したが、支給額は平均給与の 6 割。

アルバイトの多くはより高い収入を求め、コンビニエンスストアなどに流出した。

首都圏を中心に展開するある居酒屋チェーンは 10 月の再開後も多くの店舗で午前 0 時以降の営業を見送っている。

「夜間客が戻っていないこともあるが、それ以上に人手が集まらない。通常の求人広告を出しても全く反応がない」

飲食バイトの主力だった外国人の入国が水際対策で激減していることも響く。

外国人が採用できない分、日本人バイトに需要が集まる構図だが、獲得競争は激しい。